

東京上級デート

ホイチョイ・プロダクションズ

written by Yasuo Baba
Illustrated by Mayumi Takada

第11回
NHONBASHI
日本橋

今 回は、東京の、いや、日本
の中心、日本橋のお話
日本橋は、三井グループの原
点「越後屋呉服店」(今の三越
デパート)の発祥の町。町には
三井系のビルが林立し、ビルの
麓には江戸以来の老舗が20軒ほ
ど残っている。

その三井の町が、今、三井
不動産の主導のもと、大き
く変わろうとしている。すで
に2010年に、22階建ての
「ランド室町」と21階建ての
「YUITO」が竣工。来年3月
には、17階建ての「1-5街区」
(MAP①)と、22階建ての「2
-3街区」MAP

② という2つ
の商業ビルも開業。
どのビルも7階の
高さでラインが揃
えられ、高層階は
その上に細く伸び
る形。町の南の、
本橋川の脇には、再生計画の一
環として、「豊年萬福」(MAP
③)という、川に面したテラス
を持つ大型居酒屋もできており、
「2-3街区」には、9スクリ
「1-5街区」のシネコン「東宝シネマズ」
も入る予定。「老舗」川「ジ
ネコン」という、ライバル「三

井」のビルが集中しているエリ
アが、昔の「場外」。この界限
には、食品関係以外にも、江戸
時代からつく「村田眼鏡舗」
(1615年)、元は浮世絵の版
元だったという扇子の店「珍場
仙」(1590年)等々、珍し
い店もあり、建物はすべて戦後
に建て替えられてしまったもの
の、一店一店巡ってみると、興
味は尽きない。



【時代劇風】
1805年当時の日本橋の88の店と1671人の人
を描いた絵巻。作者は不詳。原画はベルリン留
立アジア美術館所蔵。当初は中国の絵巻物と思
い込まれていたが、20年前に日本のものと判明

融の中心だったし、越後屋、白
木屋、大丸屋など、後にデパ
トになる呉服の大店が並ぶ商業
の中心でもあったし、周辺には
歌舞伎「江戸三座」のうち2つ
があって娯楽の中心でもあった
し、関東大震災以前までは、「魚
河岸」もこの地にあつて、食の
中心でもあった。

隅 田川から引き込まれた堀
沿いには、竹を陸揚げす
る「竹河岸」や、炭専門の「炭
河岸」、野菜専門の「大根河岸」
が並んでいたのだが、魚を陸
揚げする「魚河岸」もその一つ
日本橋川の両側(MAP⑤)に

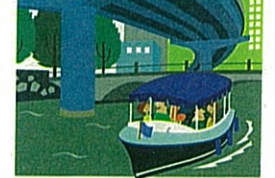
魚が陸揚げされ、そのまま、通
りで売られていたといふ。今も
日本橋室町1丁目には、佃煮の
「眞新」創業1596年)、鯉
節の「にんべん」(1699年)、
「八木長」(1737年)、おで
ん種の「神茂」(1688年)、
海苔の「山本海苔」(1849
年)、包丁の「木屋」(1792
年)等、江戸時代以来の魚河岸
関係の店が数多く残っているが、

これらの店が集中しているエリ
アが、昔の「場外」。この界限
には、食品関係以外にも、江戸
時代からつく「村田眼鏡舗」
(1615年)、元は浮世絵の版
元だったという扇子の店「珍場
仙」(1590年)等々、珍し
い店もあり、建物はすべて戦後
に建て替えられてしまったもの
の、一店一店巡ってみると、興
味は尽きない。

菱地所の丸の内にはない3つの
強力な武器が揃うわけだ。
待 ち合はせは、地下鉄銀座線
「三越前駅」。まず、見る
べきは、この駅のコンコースに
展示された、20年前にドイツで
発見されたという長さ17mの壮
大な絵巻「照代勝蔵」のレプ
リカだ。この絵巻に描かれた
1805年の日本橋の町をじっ
と頭で鑑賞して、江戸時代の町を
頭にイメージしておこう。ちな
みに、この絵巻の日本橋の町は、
描かれた翌年に「丙寅の大火」
で全焼してしまっている。

橋を起点として5つの街道が整
備された。それから今日に至る
まで、日本橋が架け替えられた
回数は20回。石造りになったの
は最後の2回だけで、それ以前
の18回は木製。大半は火事で焼
失したという。江戸はそれほど
火事が多かったのだ。

歴 史的建物を見学したら、
江戸時代の日橋は、江戸随
一の繁華街。今の日銀の場所
に金貨の鋳造所「金座」があつ
て、周りには両替商が並び、金
学することができる。また、同
ビルの7階には、旧財閥・三井
家所蔵の美術品を展示した「三
井記念美術館」(こちらは入場
料1000円)もある。



【江戸東京号】
絵は日本に5艘しかない米Duffy Electric Boat社製
の電気ボート。日本橋川から藤田川に出て亀島川を回
って帰って来る60分のコースが大人2500円。小名木
川、神田川、深川をそれぞれ回る90分3500円のコース
もあり。基本、週2~4日の運行。

で、エンジン音やガソリン臭が
しないのもいい。運航は大筋昼
間だが、7月26日から8月末ま
では、夕涼み舟も運航している。
3万1500円で1時間半の貸
し切りも可能だ。

デートの仕上げは、日本橋
三井タワー38Fの「マ
ンダリンオリエンタル」の
「オリエンタルラウンジ」へ
(MAP⑦)。このラウンジで飲
んでいれば、たいい女は「も
うどうにでもして」という気
になるから、あとは貴男の財布次
第。日本橋の歴史を見下ろす客
室は、シーズンにもよるが、一
休のレートで4万5045円か
ら用意されている。